

科目名	保育実習指導 I
開講期	1年後期および2年前期
単位数	2単位 講義・ 演習 ・実習
教員名	西元 道子・牧野 美枝
授業概要	<p>保育実習実施基準に示された保育実習 I（保育所・施設）の意義と目的、その内容について理解を図るとともに、自らの実習課題を明確にする。合わせて実習の計画・実践・観察・記録・評価の方法や内容について具体的に学習する。さらに事後指導においては、実習の総括と自己評価を行い、今後の課題や目標を明確にする。</p>
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育実習 I の意義と目的の理解 2. 実習の概要 3. 実習の内容（保育所） 4. 実習の内容（施設） 5. 実習生としての留意事項 6. 実習手続きについて 7. 保育実習 I（施設）のねらいについての理解 8. 保育所以外の児童福祉施設についての理解 9. 実習施設の理解（オリエンテーションについて） 10. プライバシーの保護と守秘義務について 11. 施設実習記録の意義・方法の理解 12. 保育実習 I（施設）の事前指導(1) 13. 保育実習 I（施設）の事前指導(2) 14. 保育実習 I（施設）の事前指導(3) 15. 実習生としての心構え 16. 保育実習 I（施設）の事後指導 17. 保育実習 I（施設）の総括と自己評価 18. 保育所の機能と社会的役割について 19. 子どもの人権と最善の利益の考慮について 20. 保育者の役割について 21. 実習課題の明確化 22. 実習園の理解（オリエンテーションについて） 23. 保育所実習記録の意義・方法の理解(1)

	<p>24. 保育所実習記録の意義・方法の理解(2)</p> <p>25. 実習生としての心構え</p> <p>26. 保育実習 I（保育所）の事後指導</p> <p>27. 実習の総括と自己評価</p> <p>28. 今後の課題の明確化</p> <p>29. 保育実習 I のまとめ</p> <p>30. 保育実習 II に向けて</p> <p>※授業予定回数と必ずしも合致するものではありません。</p>
評価方法	出席状況 50%、受講状況 20 %、提出物の状況 30%
テキスト	<p>「教育・保育実習安心ガイド」阿部恵・鈴木みゆき、ひかりのくに</p> <p>「考え、実践する教育・保育実習」保育出版社</p> <p>「新訂施設実習マニュアル」小館静枝・小林育子他、萌文書林</p> <p>その他必要に応じて資料を配布する</p>
参考書	<p>「保育ライブラリ 施設実習」民秋 言・安藤和彦他、北大路書房</p> <p>「新保育ライブラリ 保育所実習」民秋言・小田豊他、北大路書房</p>